



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 北沢産業株式会社
コード番号 9930 URL <https://www.kitazawasangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 正樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 石塚 洋

TEL 03-5485-5020

定時株主総会開催予定日 2023年6月29日

配当支払開始予定日

2023年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	16,222	4.0	699	89.4	764	80.3	455	194.5
2022年3月期	15,602	9.1	369		423	330.5	154	

(注) 包括利益 2023年3月期 549百万円 (%) 2022年3月期 33百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	24.50		5.0	4.5	4.3
2022年3月期	8.32		1.7	2.5	2.4

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	17,245	9,360	54.3	503.52
2022年3月期	16,745	8,904	53.2	478.98

(参考) 自己資本 2023年3月期 9,360百万円 2022年3月期 8,904百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	341	605	92	4,080
2022年3月期	552	111	92	4,437

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		5.00	5.00	92	60.1	1.0
2023年3月期		0.00		5.00	5.00	92	20.3	1.0
2024年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00		23.2	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,970	2.5	295	14.3	305	2.3	175	1.1	9.41
通期	16,600	2.3	620	11.3	680	11.0	400	12.1	21.52

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	23,818,257 株	2022年3月期	23,818,257 株
期末自己株式数	2023年3月期	5,228,265 株	2022年3月期	5,228,155 株
期中平均株式数	2023年3月期	18,590,038 株	2022年3月期	18,590,154 株

(参考)個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	16,235	3.8	688	95.3	748	84.4	454	259.9
2022年3月期	15,642	9.4	352		406	277.8	126	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	24.46	
2022年3月期	6.80	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2023年3月期	17,003		9,157		53.9	492.58		
2022年3月期	16,508		8,702		52.7	468.10		

(参考) 自己資本 2023年3月期 9,157百万円 2022年3月期 8,702百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	7,950	2.1	295	6.1	170	13.7	9.14	
通期	16,500	1.6	660	11.8	390	14.1	20.98	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症や物価上昇の影響により景気の停滞感を引きずる状況の中、世界的なウィズコロナへの移行拡大により徐々に制限が緩和されつつあり、経済活動の正常化と景気を持ち直しの兆しが見られはじめました。一方海外では、ロシア・ウクライナ情勢による原材料価格の上昇、米国をはじめとする世界各国の経済・金融政策や為替の動向等による影響から先行きが不透明な状況が継続しております。

当社グループの主要取引先である外食産業におきましては、行動制限の緩和により客足の回復傾向が続いているものの、原材料費や光熱費の高騰や継続的な人手不足など引き続き厳しい経営環境となっています。

このような状況のなかで、当社グループの当連結会計年度の売上高は162億22百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

利益面では、営業利益6億99百万円（前年同期比89.4%増）、経常利益7億64百万円（前年同期比80.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4億55百万円（前年同期比194.5%増）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

（業務用厨房関連事業）

業務用厨房関連事業につきましては、売上高は158億84百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は原価率が前年同期に比べて1.2ポイント改善されたことから、11億46百万円（前年同期比40.9%増）となりました。

（不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては、売上高は3億37百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は2億11百万円（前年同期比1.2%増）と増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

（資 産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、87億67百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金3億70百万円及び商品63百万円の増加と現金及び預金3億56百万円の減少が相殺されたものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.5%増加し、84億78百万円となりました。これは主に、投資有価証券2億49百万円及びソフトウェア仮勘定2億44百万円の増加と繰延税金資産96百万円の減少が相殺されたものです。

（負 債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.0%増加し、68億33百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金1億76百万円及び流動負債その他の前受金1億40百万円の増加によるものです。

固定負債は前連結会計年度末と比べて21.0%減少し、10億51百万円となりました。これは主に役員退職慰労引当金2億30百万円及び長期未払金45百万円の減少によるものです。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて5.1%増加し、93億60百万円となりました。これは主に、利益剰余金3億62百万円及びその他有価証券評価差額金93百万円の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は40億80百万円となり、前連結会計年度末より3億56百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、3億41百万円となりました。これは主に、税金等調整前純利益7億64百万円、減価償却費2億47百万円及び仕入債務の増加額1億76百万円の増加要因と売上債権の増加額3億70百万円、法人税等の支払額2億63百万円及び役員退職慰労引当金2億30百万円の減少要因が相殺されたものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は、6億5百万円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出2億92百万円及び有形固定資産の取得による支出1億93百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は、92百万円となりました。これは主に、配当金の支払額によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年月3月期
自己資本比率 (%)	52.6	52.9	53.8	53.2	54.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	28.7	30.9	29.6	26.1	35.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.4	15.8	3.9	3.8	6.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	79.2	11.7	48.4	49.9	30.7

自己資本比率 : 自己資本 (期末) / 総資産 (期末)

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産 (期末)

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー / 利払い

(注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

4 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

次期のわが国経済は、行動制限の緩和により経済活動の正常化による景気の回復が期待されるものの、原材料費や光熱費の高騰や継続的な人手不足など引き続き厳しい事業環境が続くと予想されます。

そのような状況において、業績回復により需要の拡大が見込まれる外食産業への営業強化を図りつつ、引き続き食品加工場、スーパーマーケットなどの中食業界への売上拡大に取り組んでまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては売上高166億円、営業利益6億20百万円、経常利益6億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益4億円を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,437,098	4,080,512
受取手形及び売掛金	2,481,417	2,852,135
商品	1,500,348	1,563,641
製品	2,050	4,627
仕掛品	19,661	24,733
原材料及び貯蔵品	66,137	68,013
その他	137,078	195,512
貸倒引当金	△8,400	△22,000
流動資産合計	8,635,393	8,767,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,496,626	6,547,063
減価償却累計額	△4,058,464	△4,167,090
建物及び構築物(純額)	2,438,161	2,379,973
機械装置及び運搬具	652,174	643,108
減価償却累計額	△524,401	△533,671
機械装置及び運搬具(純額)	127,772	109,437
土地	2,782,337	2,863,507
建設仮勘定	-	19,160
その他	836,687	849,723
減価償却累計額	△702,211	△731,351
その他(純額)	134,476	118,372
有形固定資産合計	5,482,747	5,490,450
無形固定資産		
ソフトウェア	46,795	29,102
ソフトウェア仮勘定	28,600	273,594
その他	127,559	114,026
無形固定資産合計	202,954	416,723
投資その他の資産		
投資有価証券	1,949,856	2,199,742
破産更生債権等	147,870	170,170
長期貸付金	6,430	6,800
繰延税金資産	212,944	116,027
その他	238,484	241,582
貸倒引当金	△131,496	△162,820
投資その他の資産合計	2,424,089	2,571,502
固定資産合計	8,109,792	8,478,676
資産合計	16,745,185	17,245,852

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,664,859	3,841,012
短期借入金	2,119,000	2,119,000
未払法人税等	190,924	188,884
賞与引当金	107,662	110,924
その他	428,004	574,051
流動負債合計	6,510,451	6,833,872
固定負債		
退職給付に係る負債	975,600	972,576
役員退職慰労引当金	263,599	33,138
長期末払金	73,200	28,000
その他	18,080	17,894
固定負債合計	1,330,480	1,051,608
負債合計	7,840,931	7,885,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,235,546	3,235,546
資本剰余金	2,965,130	2,965,130
利益剰余金	2,973,166	3,335,695
自己株式	△942,458	△942,482
株主資本合計	8,231,385	8,593,889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	673,289	766,586
退職給付に係る調整累計額	△421	△105
その他の包括利益累計額合計	672,868	766,480
純資産合計	8,904,254	9,360,370
負債純資産合計	16,745,185	17,245,852

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	15,602,110	16,222,015
売上原価	11,601,131	11,866,628
売上総利益	4,000,978	4,355,387
販売費及び一般管理費	3,631,543	3,655,733
営業利益	369,435	699,653
営業外収益		
受取利息	159	40
受取配当金	37,208	48,569
受取家賃	8,529	8,094
為替差益	2,621	6,781
受取保険金	9,709	-
その他	7,366	12,234
営業外収益合計	65,593	75,720
営業外費用		
支払利息	11,071	11,128
営業外費用合計	11,071	11,128
経常利益	423,957	764,246
特別利益		
固定資産売却益	3,361	-
投資有価証券売却益	9,077	-
特別利益合計	12,439	-
特別損失		
固定資産除却損	82	38
固定資産売却損	5,234	-
会員権評価損	100	-
減損損失	59,402	-
特別損失合計	64,819	38
税金等調整前当期純利益	371,577	764,207
法人税、住民税及び事業税	235,533	257,411
法人税等調整額	△18,612	51,316
法人税等合計	216,921	308,728
当期純利益	154,656	455,479
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	154,656	455,479

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	154,656	455,479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△185,005	93,296
退職給付に係る調整額	△3,097	315
その他の包括利益合計	△188,103	93,612
包括利益	△33,447	549,091
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△33,447	549,091
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,235,546	2,965,130	2,911,461	△942,436	8,169,702	858,295	2,676	860,971	9,030,673
当期変動額									
剰余金の配当			△92,950		△92,950				△92,950
親会社株主に帰属する 当期純利益			154,656		154,656				154,656
自己株式の取得				△21	△21				△21
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△185,005	△3,097	△188,103	△188,103
当期変動額合計	-	-	61,705	△21	61,683	△185,005	△3,097	△188,103	△126,419
当期末残高	3,235,546	2,965,130	2,973,166	△942,458	8,231,385	673,289	△421	672,868	8,904,254

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,235,546	2,965,130	2,973,166	△942,458	8,231,385	673,289	△421	672,868	8,904,254
当期変動額									
剰余金の配当			△92,950		△92,950				△92,950
親会社株主に帰属する 当期純利益			455,479		455,479				455,479
自己株式の取得				△24	△24				△24
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						93,296	315	93,612	93,612
当期変動額合計	-	-	362,528	△24	362,504	93,296	315	93,612	456,116
当期末残高	3,235,546	2,965,130	3,335,695	△942,482	8,593,889	766,586	△105	766,480	9,360,370

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	371,577	764,207
減価償却費	275,741	247,898
有形固定資産除却損	82	38
有形固定資産売却損益(△は益)	1,873	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△9,077	-
会員権評価損	100	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	19,371	44,923
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,786	3,262
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,494	△2,569
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	311	△230,461
受取利息及び受取配当金	△37,367	△48,609
支払利息	11,071	11,128
売上債権の増減額(△は増加)	147,619	△370,717
棚卸資産の増減額(△は増加)	△135,645	△105,970
仕入債務の増減額(△は減少)	△58,200	176,152
未払消費税等の増減額(△は減少)	△22,535	13,011
受取保険金	△9,709	-
減損損失	59,402	-
その他	△31,926	65,335
小計	599,969	567,629
利息及び配当金の受取額	37,367	48,609
利息の支払額	△11,103	△11,068
法人税等の支払額	△83,904	△263,405
保険金の受取額	9,709	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	552,037	341,765
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△21,214	△111,122
投資有価証券の売却による収入	16,018	-
有形固定資産の取得による支出	△109,543	△193,811
有形固定資産の売却による収入	13,474	-
無形固定資産の取得による支出	△13,014	△292,532
貸付金の回収による収入	2,720	90
貸付けによる支出	-	△8,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△111,559	△605,376
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△21	△24
配当金の支払額	△92,950	△92,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,972	△92,975
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	347,505	△356,586
現金及び現金同等物の期首残高	4,089,592	4,437,098
現金及び現金同等物の期末残高	4,437,098	4,080,512

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	15,265,729	—	15,265,729	—	15,265,729
その他の収益	—	336,380	336,380	—	336,380
外部顧客への売上高	15,265,729	336,380	15,602,110	—	15,602,110
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,106	15,106	△15,106	—
計	15,265,729	351,487	15,617,217	△15,106	15,602,110
セグメント利益	813,896	208,768	1,022,664	△653,228	369,435
セグメント資産	7,345,936	2,685,019	10,030,956	6,714,229	16,745,185
その他の項目					
減価償却費	171,609	57,843	229,453	46,287	275,741
減損損失	59,402	—	59,402	—	59,402
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	97,102	11,380	108,482	38,632	147,114

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△653,228千円には、セグメント間取引消去5,939千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△659,168千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額6,714,229千円には、セグメント間取引消去△59,994千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産6,774,224千円が含まれております。全社資産は主に当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社管理部門に係る資産等であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額38,632千円は、主に建物、車輛運搬具の投資額であります。

- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	15,884,952	—	15,884,952	—	15,884,952
その他の収益	—	337,063	337,063	—	337,063
外部顧客への売上高	15,884,952	337,063	16,222,015	—	16,222,015
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,106	15,106	△15,106	—
計	15,884,952	352,170	16,237,122	△15,106	16,222,015
セグメント利益	1,146,623	211,336	1,357,960	△658,306	699,653
セグメント資産	7,875,380	2,955,288	10,830,668	6,415,183	17,245,852
その他の項目					
減価償却費	150,382	57,392	207,775	40,123	247,898
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	162,434	17,582	180,017	256,237	436,255

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額△658,306千円には、セグメント間取引消去6,803千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△665,109千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
- (2)セグメント資産の調整額6,415,183千円には、セグメント間取引消去△57,213千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産6,472,396千円が含まれております。全社資産は主に当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社管理部門に係る資産等であります。
- (3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額256,237千円は、主に建物、車輛運搬具及びソフトウェア仮勘定の投資額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

区分	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	478円98銭	503円52銭
1株当たり当期純利益金額	8円32銭	24円50銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

1 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額	154,656千円	455,479千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	154,656千円	455,479千円
普通株式の期中平均株式数	18,590,154株	18,590,038株

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額	8,904,254千円	9,360,370千円
普通株式に係る純資産額	8,904,254千円	9,360,370千円
普通株式の発行済株式数	23,818,257株	23,818,257株
普通株式の自己株式数	5,228,155株	5,228,265株
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	18,590,102株	18,589,992株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。